資 料

平成13年度福岡県感染症発生動向調査事業ウイルス検査結果

梶原淳睦,濱崎光宏,江藤良樹,世良暢之,千々和勝己

平成13年度の感染症発生動向調査事業のウイルス検査結果を報告する. 当年度は12疾病, 270件の検査材料から, 18種105株のウイルスを検出した. 内訳はエンテロウイルス37株, 次いでアデノウイルスとインフルエンザウイルスが25株, ロタウイルス11件等であった. これら検出されたウイルスの流行状況について解説する.

[キーワード: ウイルス分離,疫学,感染症]

1 はじめに

本県では感染症の流行状況を明らかにし、感染症流行のメカニズムを解明するため感染症発生動向調査事業を実施している。平成13年度の福岡県感染症発生動向調査事業の検査対象疾病の病原ウイルス検索の結果を報告する。

2 材料及び方法

当年度県下(福岡市、北九州市を除く)の感染症発生動向調査検査定点の医療機関において採取した糞便、咽頭ぬぐい液等の検査材料は12疾病、270件であった.疾病別ではインフルエンザが114件と最も多く、次いで無菌性髄膜炎が53件、感染性胃腸炎28件等であった.これらの検体をVero、FL、RD-18sの3種の培養細胞に接種してウイルスを分離した.また、コクサッキーA群のウイルス分離には1-2日齢の乳のみマウスを用い、インフルエンザウイルスの分離はMDCK細胞及び発育鶏卵を用いた.分離したウイルスは国立感染症研究所より分与された抗血清やデンカ社製の抗血清を用い、中和試験、補体結合反応試験、赤血球凝集阻止試験により血清型別を同定した.

3 結果及び考察

疾病別の検査結果を表1に示した.本年検出されたウイルスは18種,105株であり,そのうち最も多かったのはエンテロウイルス37株,次いでアデノウイルスとイン

フルエンザウイルスが25株, ロタウイルス11件等であった. なお, ウイルスが分離されたものは株数で, ラテックス凝集法, 電子顕微鏡法及びPCR法で検出されたものは件数で示した. また, ペア血清を用いた血清試験の結果, インフルエンザA/H-N-型の感染が疑われるものが1件あった

次にウイルスごとの流行状況について述べると、エン テロウイルスではエコー11型が20株で最も多く、疾病別 では無菌性髄膜炎から17株分離され当年度の同疾病の主 要な原因であった、次に分離数が多かったのはコクサッ キーA16型が12株でそのほとんどは手足口病から分離さ れた. 前年手足口病から多数分離されたエンテロウイル ス71型は当年は1株も分離されなかった、インフルエン ザウイルスは前年度の流行が長引き,4月までA/H₄N₄型が 分離された、当年度の流行は例年より早く10月末には A/H₄N₄型が分離され、その後1月まで分離された.A/H₄N₄型 が当年度インフルエンザの主要な原因ウイルスであっ た. しかし,2月にはB型やA/H₃N₂型が分離され,3種のウ イルスが順次流行した.アデノウイルスでは2型がイン フルエンザやヘルパンギーナから18株分離されている. 特に、11月から3月にかけインフルエンザと報告された 患者から16株分離されており、アデノウイルスによる上 気道炎とインフルエンザの鑑別が治療上重要であると考 えられる. 下痢症関連ではSRSVが7件検出され, うち6件 は12月に検出されている.一方,ロタウイルスは2月に 11件検出され、流行時期が異なっていた.

福岡県保健環境研究所(〒818-0135 太宰府市大字向佐野39)

表 1 平成13年度感染症発生動向調査検査結果

疾病名	採取月	採取数 (種別)	分離ウイルス	数 (検体種別)
インフルエンザ	4~12月	114 (NP102,SF7,FC4,PS1)	A/H1N1型	20 株 (NP20)
			アデノ2型	16 株 (NP16)
			インフルエンザB型	4株 (NP4)
			エコー11型	2株 (NP2)
			A/H3N2型	1株 (NP1)
			アデノ5型	1株 (SF1)
			コクサッキーB4型	1 株 (FC1)
			A/H1N1型陽性疑い	1件 (PS1)
			陰性	68 件
咽頭 結 膜 熱	6~9,2月	9 (NP9)	アデノ3型	2株 (NP2)
		, ,	アデノウイルス	1株 (NP1)
			陰性	6件
感染性胃腸炎	11~3月	28 (FC28)	ロタウイルス	11件 (FC11)
			SRSV様粒子	7件 (FC7)
			陰性	10 件
手 足 口 病	6,7,9月	18 (NP17,EX1)	コクサッキーA16型	11 株 (NP10,EX1)
			コクサッキーA6型	1株 (NP1)
			陰性	6件
ヘルパンギーナ	6,7,1,3月	5 (NP5)	コクサッキーA4型	1株 (NP1)
			コクサッキーA16型	1株 (NP1)
			アデノ2型	1株 (NP1)
			陰性	2 件
<u>麻疹(小児科定点)</u>	4月	1 (NP1)	陰性	1件
流行性耳下腺炎	5,10月	2 (NP1,SF1)	陰性	2 件
<u>急性脳炎</u>	9月	1 (SF1)	陰性	1件
無菌性髄膜炎	4?3月	53 (SF37,NP11,FC5)	エコー11型	17株 (SF11,NP5,FC1)
			エコー16型	1株 (FC1)
			コクサッキーB3型	1株 (SF1)
			陰性	34 件
流行性角結膜炎	6,7,3月	4 (ES4)	アデノ8型	1件 (ES1)
			アデノ3型	1件 (ES1)
			アデノ37型	1株 (ES1)
			陰性	1件
成 人 麻 疹	4,5月	2 (NP2)	陰性	2 件
その他の疾患	4~3月	33 (NP26,SF3,FC3,UR1)	エコー11型	1株 (NP1)
			アデノ2型	1株 (SF1)
			陰性	31 件
	検体数	270 件	ウイルス分離数	105 株

NP;鼻咽頭材料、FC;糞便、SF;髄液、ES;眼結膜ぬぐい液、UR;尿、EX;水疱内容液等